(様式2)

平成 26 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

_				
	事業所番号	1570201911		
	法人名	ながおか医療生活共同組合		
	事業所名	グループホームにこにこ		
	所在地	新潟県長岡市前田1-10-3		
	自己評価作成日	平成26年11月18日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先 http://www.kaigokensaku.jp/15/index.php?action.kouhyou.detail_2014_022_kani=true&JigyosyoCd=1570201911-00&PrefCd=15&VersionCd=022

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人ウェルフェアー普及協会	
所在地	新潟県三条市東三条1-6-14 (調査事務局:新潟県三条市高岡155)	
訪問調査日	平成26年11月28日	

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

近隣に位置する当法人の診療所の医師と看護師による医療支援体制が確保されている為、毎日の健康管理や医療相談から実際の往診・受診での医療処置と、状況に応じた市内の病院への救急受診指示・支援を施す事で入居者様とご家族様への安心につながっている。また、日常生活では入居者様個々のご意向や状態を把握しながら、それぞれの場面でも楽しみや生きがいを感じられるように、生活支援を行なっている。当事業所だけでなく、地域やボランティア様との交流・支援、法人内の他事業所や同地域内の他法人施設との情報交換・相互交流支援を通じて活動的な取組を行なっている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

長岡市内で多様な介護事業を展開している医療生活協同組合が平成17年に開設し、今年で10年目を迎える。近隣に同法人の診療所があり、定期的な医師の往診や看護師の健康管理のほか、日頃から看護師に相談したりアドバイスを受ける等、医療面での連携・協力体制が構築されており、適切な医療が受けられるよう支援が行われている。地域との交流にも力を入れており、学校の文化祭・敬老会・町内会の総会等への参加や、地域の廃品回収や祭りへの協力、また、地域公民館の依頼を受け認知症の出張講座を開催するなど地域との相互的な関係が構築されており、利用者の「地域の中の暮らしの場」として成り立っている。事業所で開催した夏祭りには、家族や地域の方、近隣介護事業所など50人程の参加があり、盛況であった。

25年度末に管理者が変わり新体制となったが、新管理者は同法人の別事業所からの異動であるため職員との馴染みもあり、皆が話しやすい雰囲気作りがされており、職員同士で声を掛け合ってチームワーク良く業務が運営され、また、本人・家族に対する理解をより深めるため全家族に対して個別面談を実施するなど、利用者が過ごしやすい環境づくりのための努力がなされている。また、新管理者は介護事業所での豊富な経験を活かし、集団体操や脳トレなどの機能訓練・学習療法に力を入れた取り組みを行なっており、利用者・家族に喜ばれ、市や運営推進会議などから評価されている。

利用者と家族が共に安心して生活できるよう、支援に取り組んでいるホームである。